限りない未来の創造



2012年3月期 第2四半期決算説明会

2011年11月29日 株式会社遠藤製作所 (7841)

一目次一



2012年3月期第2四半期 決算概要

2012年3月期 業績予想

今後の取組み

〈参考資料〉

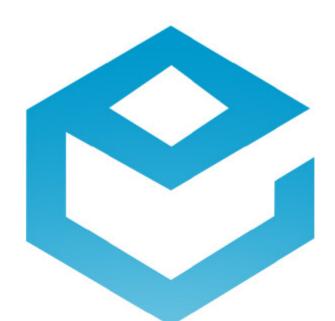


2012年3月期第2四半期 主要IRトピックス



- 2011年5月 「業績予想の修正に関するお知らせ」を発表
 - 5月 平成23年3月期決算を発表
 - 8月 「代表取締役の異動並びに臨時株主総会招集のための基準 日設定に関するお知らせ」を発表
 - 9月 「臨時株主総会の開催並びに代表取締役の異動(内定)に関するお知らせ」を発表
 - 10月 臨時株主総会開催 新人事決定 代表取締役会長 遠藤栄松 代表取締役社長 重松 健
 - 10月 「業績予想の修正に関するお知らせ」を発表
 - 10月 「タイ国の洪水被害に関するお知らせ」を発表





2012年3月期第2四半期 決算概要



2012年3月期第2四半期(累計)決算概要



- 売上高は東日本大震災の影響等から減収
- 営業利益、経常利益はコスト削減等に取り組むも、減収により減益
- 純利益は、在外子会社において減損損失を計上等でマイナス
- 但し、期初予想からは、営業利益、経常利益とも黒字を確保(純利益は改善)

■業績 (百万円)

	11.3期2Q	12.3期2Q	増減額	増減率	備考	(期初予想)	差異
売上高	7,399	7,284	▲ 115	▲ 1.5%		7,071	213
営業利益	340	282	▲ 58	▲ 17.3%		▲8	290
経常利益	225	169	▲ 56	▲24.8 %		▲ 41	210
純利益	120	▲ 48	▲ 168	-		▲ 138	90

■期中平均為替レート

(円)

	11.3期2Q	12.3期2Q	前年同期比較	備考	(期初予想)
円/Baht	2.78	2.65	0.13円の円高		2.70
円/Us\$	88.95	79.82	9.13円の円高		82.00

2012年3月期第2四半期(累計) セグメント別売上高及び営業利益 **遠藤製作所**

■売上高 (百万円)

	11.3期2Q	12.3期2Q	増減額	増減率	増減の理由
ゴルフ事業	4,059	3,930	▲ 129	▲ 3.2%	自粛ムードで消費意欲低下
ステンレス事業	636	488	▲ 148	▲ 23.2 %	震災の影響から生産の一部見合わせ
自動車等鍛造部品事業	2,703	2,865	162	6.0%	タイ国自動車産業が順調
合計	7,399	7,284	▲ 115	▲ 1.5%	

■営業利益 (百万円)

	11.3期2Q	12.3期2Q	増減額	増減率	増減の理由
ゴルフ事業	56	▲ 48	▲ 104	_	売上減によるマイナス
ステンレス事業	145	55	▲ 90	▲ 61.6%	売上減になるも黒字を確保
自動車等鍛造部品事業	424	545	121	28.5%	売上増により増益
消去又は全社	▲ 285	▲ 271	14	_	
合計	340	282	▲ 58	▲17.3 %	

■営業利益率

	11.3期2Q	12.3期2Q		備考
ゴルフ事業	1.4%	-		
ステンレス事業	22.8%	11.5%		
自動車等鍛造部品事業	15.7%	19.0%		
合計	4.6%	3.9%		



キャッシュ・フロー、貸借対照表、財務指標



キャッシュ・フロー(百万円)

	11.3期2Q	12.3期2Q	差異	増減率	備考	(11.3期末)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,630	982	▲1,648	▲62.7%		2,980
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 476	▲ 598	122	25.7 %		▲ 1,163
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 684	▲ 712	28	4.1%		▲276
現金及び現金同等物の増減額	1,389	▲ 414	▲1,803	_		1,466
現金及び現金同等物の期末残高	3,194	2,857	▲337	▲10.6%		3,272

貸借対照表(百万円)

	11.3期2Q	12.3期2Q	差異	増減率	備考	(11.3期末)
流動資産	9,774	9,843	69	0.7%		10,784
固定資産	7,910	7,945	35	0.4%		7,911
流動負債	3,935	4,779	844	21.4%		4,372
固定負債	2,890	1,752	▲ 1,138	▲39.4%		2,782
純資産	10,859	11,257	398	3.7%		11,540
総資産	17,684	17,788	104	0.6%		18,695

財務指標

	11.3期2Q	12.3期2Q
自己資本比率	61.4%	63.3%
1株当たり純資産(BPS) (円)	1,195.99	1,210.28
1株当たり四半期純利益(EPS)(円)	13.30	▲ 5.24
自己資本利益率(ROE)	1.1%	▲0.4%
総資産純利益率(ROA)	0.7%	▲0.3%

限りない未来の創造





2012年3月期 業績予想



バンコク市近郊工業団地の洪水被害







タイ国連結子会社の洪水による影響



タイ国所在の連結子会社3社の状況

(11月25日現在)

連結子会社名	所在地	直接影響(浸水)	生産状況
ENDO THAI社	バンコク市 ラカバン工業団地	現在なし	・浸水に備え10月20日~ 24日の間、一時操業を 停止。 ・現在、操業中。
ENDO STAINLESS STEEL社	チャチンサオ県 ゲートウェイ工業 団地	なし	・操業を継続中。・サプライチェーンの中で一部部品調達に問題があったが、代替対応済。
ENDO FORGING社	同上	なし	・操業を継続中。・納入先(自動車産業)が一部被災した為の出荷減があるが、復興後の需要増を見込む。



2012年3月期 業績予想

■ タイ国洪水が当社の生産計画にどう影響するか、精査に時間を要するため、現時点では未定とい たします。

なお、以下に当初予想を提示いたします。

業績

	11.3期	12.3期予	増減額	増減率	備考
売上高	17,070	16,350	▲ 720	▲ 4.2%	
営業利益	1,328	858	▲ 470	▲ 35.4%	
経常利益	1,147	766	▲ 381	▲ 33.2%	
当期純利益	868	585	▲283	▲ 32.6%	

費用等(百万円)

	11.3期	12.3期予	増減額	増減率	備考
減価償却実施額	1,122	1,238	116	10.3%	
設備投資額	1,192	910	▲282	▲23.7 %	

期中平均為替レート

	11.3期	参考(11.3期3Q)	備考	(期初予想)
円/Baht	2.75	2.60		2.70
円/Us\$	85.72	79.00		82.00

1株当たりの配当金

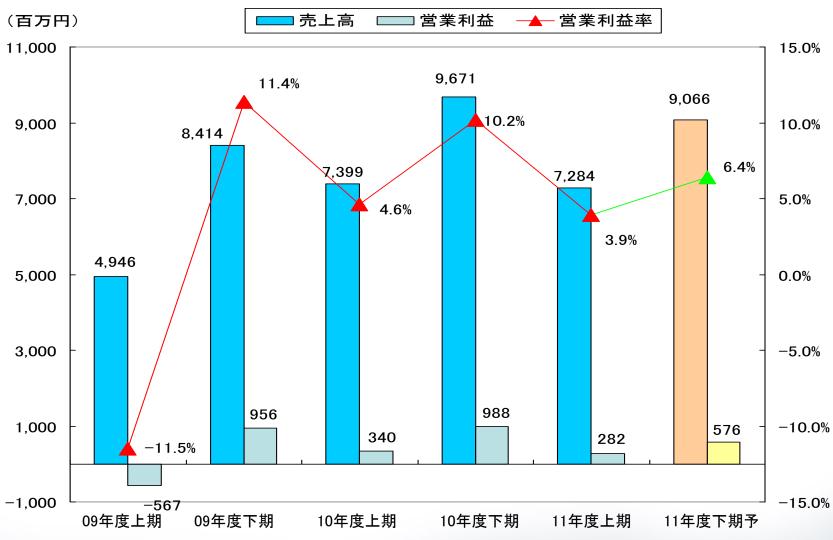
	08.3期	09.3期	10.3期	11.3期	12.3期予
1株当たりの配当金	10.00円	10.00円	10.00円	10.00円	10.00円



売上高、営業利益の推移



09年~11年度の半期毎の売上高、営業利益、営業利益率





2012年3月期 セグメントごとの業績予想



売上高 (百万円)

	11.3期	12.3期予	増減額	増減率	タイ国洪水の影響
ゴルフ事業	10,568	9,322	▲ 1,246	▲ 11.8 %	10/20~24操業を一時停止
ステンレス事業	1,082	1,109	27	2.5%	影響なく操業を継続
自動車等鍛造部品事業	5,419	5,918	499	9.2%	同上
合計	17,070	16,350	▲ 720	4.2 %	

営業利益 (百万円)

	11.3期	12.3期予	増減額	増減率	備考
ゴルフ事業	833	384	▲ 449	▲ 53.9%	
ステンレス事業	145	17	▲128	▲ 88.3%	
自動車等鍛造部品事業	946	1,007	61	6.4%	
消去又は全社	▲ 597	▲ 551	▲ 46	▲ 7.7%	
合計	1,328	858	▲ 470	▲ 35.4%	

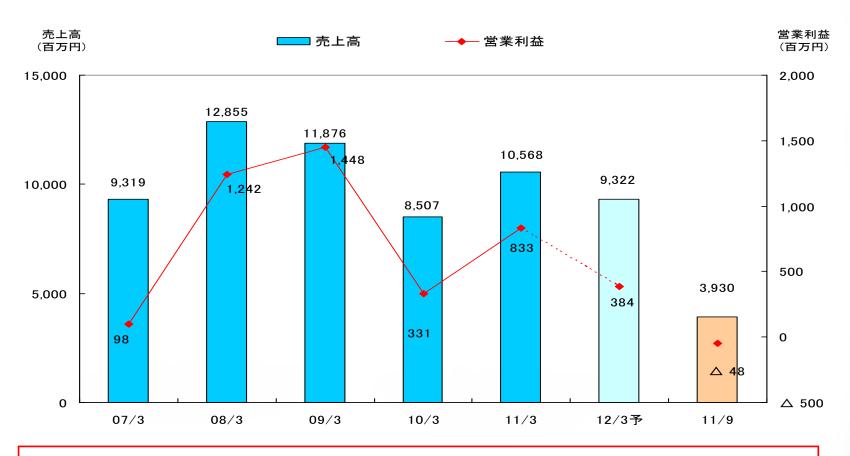
営業利益率

	11.3期	12.3期予		備考
ゴルフ事業	7.9%	4.1%		
ステンレス事業	13.4%	1.5%		
自動車等鍛造部品事業	17.5%	17.0%		
合計	7.8%	5.2%		





2012/3期までゴルフ事業業績推移、予想



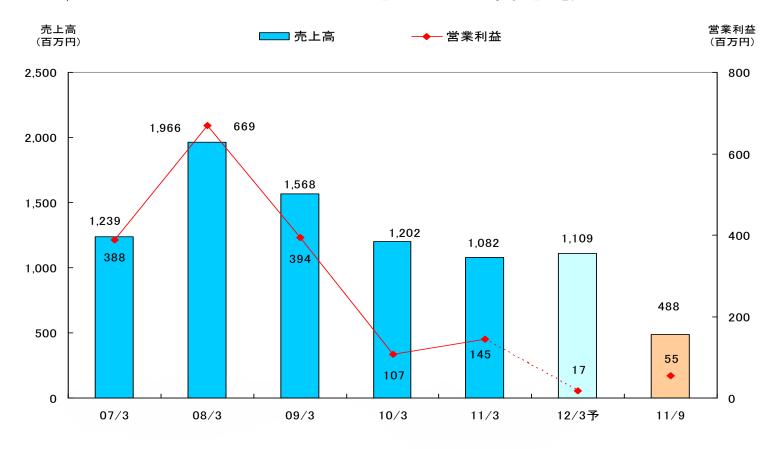
- ◆今期は11/3期比 売上高11%減 営業利益53%減の予想
- ◆第2四半期までの進捗率 売上高42% 営業利益はマイナス



ステンレス事業



2012/3期までステンレス事業業績推移、予想



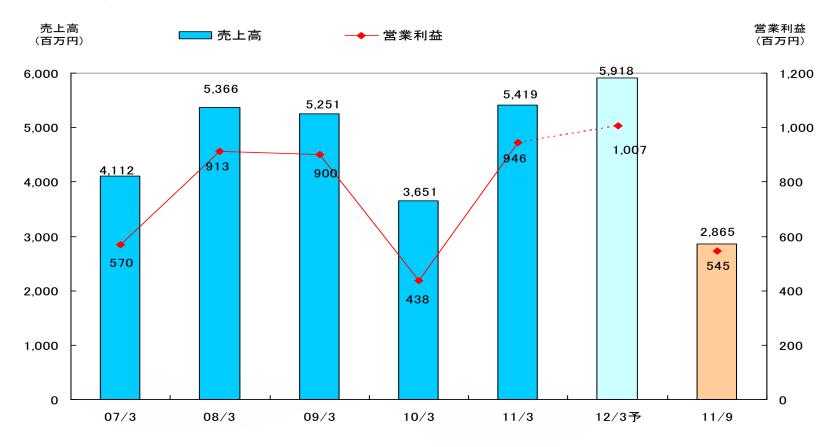
- ◆今期は11/3期比 売上高2%増 営業利益88%減の予想
- ◆第2四半期までの進捗率 売上高44% 営業利益323%



自動車等鍛造部品事業

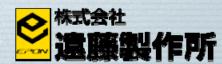


2012/3期まで自動車等鍛造事業業績推移、予想



- ◆今期は11/3期比 売上高9%増 営業利益6%増の予想
- ◆第2四半期までの進捗率 売上高48% 営業利益54%

限りない未来の創造





今後の取組み



遠藤製作所の目指す姿



企業理念『限りない未来の創造』を具現化する。

1. グローバルなサプライチェーンの中で、欠かせない存在の 企業となる

時代性、先進技術、高品質の三位一体の強みをもって、メタル(金属)製品のグローバルなサプライチェーンの中で、欠かせない存在の企業となる。

2. 「鍛造」をコア技術とする製造から、新たな顧客価値を生む

『鍛造』をコア技術(テクノロージー)とする製品製造から、市場・顧客に誠実な価値を提供する。その継続的かつ健全な利益の中から、将来に向けての充分な投資余力と従業員への適正分配を確実にして、事業の拡大発展を目指す。

3. もの造り最優先の企業風土を育成する

アジア・日本を代表する製造業として、もの造りを最優先する企業風土、組織的・合理的な会社の体質、革新に一丸となって挑戦する従業員気質を育む。



コア技術 鍛造製法の特性・こだわり



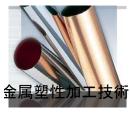
新規参入の障壁は高い

鍛造製法は









素材の強靭性を高める -しなやかで強い-

加工技術が難しい

製造コストが高い

価格対応

安定供給能力

スピードと短納期

正確・精緻な製造能力

市場動向に対応した供給能力の拡充



強みの創造と新分野の開発



強みの創造

ゴルフ事業

・一貫生産体制よる 企画の早さ・提案型の製品開発

ステンレス事業

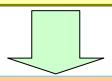
- ・金属極薄加工の卓 越した技術力
- ・素管から表層二次 製品に拡大

自動車等鍛造部品事業

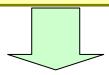
- ・強みのエアーハンマー を駆使
- ・自動車部品分野でのナンバー1を確立

新分野の開発

開発部門の強化、開発のスピードを上げる



精密鍛造技術を生か したインプラント事業 に進出



新素材加工の拡大 新分野へのリサーチ



農耕機の拡大と精密鍛造の分野への進出



顧客満足度

ゴルフ事業の取組み



強みの創造、鍛造技術に生産効率とプライスの融合

生産一貫体制 によるスピード性 製品開発・金型製作 から組立まで エンドウタイ社イーグル工場(上)、ストーク工場



圧倒的な鍛造 技術の進化 精密鍛造技術を 活かしてインプラント 事業拡大 プライス対応海外生産拠点

売上増加



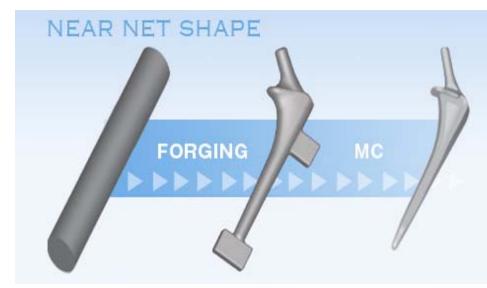
ゴルフ事業 新分野の開発



インプラント(人工関節)の開発

鍛造技術の進化・拡がり

- ・医療関連事業の新たな取引先の拡大
- ・セラミック素材とチタンの鍛造製法



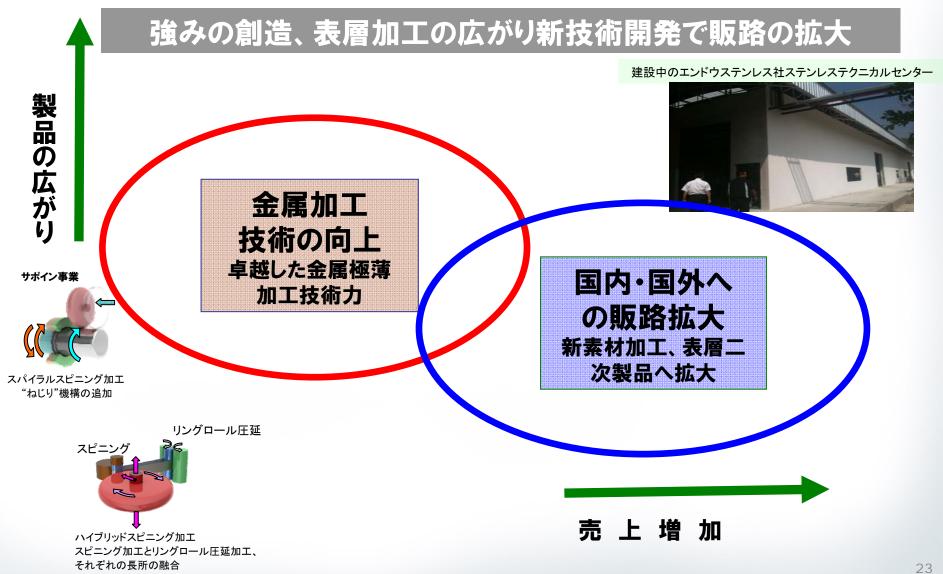
他社(MC加工が必要)





ステンレス事業の取組み

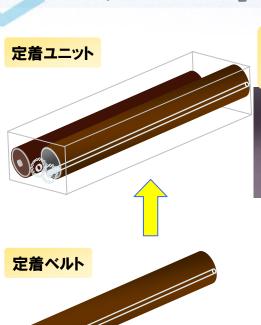






ステンレス事業

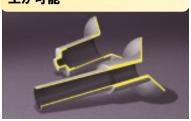




ベローズ加工 スピニング工法により仕上がる 薄肉素材を用いた薄肉ベローズ



偏肉加工 部分的に板厚・肉厚を変えた加 工が可能

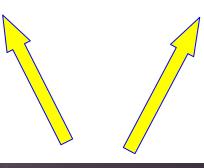


小径薄肉パイプ 6-12mmの薄肉高精度シーム レスパイプ





表層 (フッ素/シリコン)

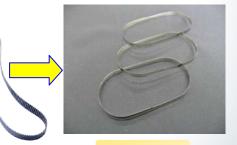


p. 8 (8 (8 / 0.5mm - 0.5mm)

SUS METAL 超薄肉加工技術 通常引き抜きシームレスパイプにない高 精度なシームレスパイプ







大径加工: 楕円形に薄く大きくする

SUSベルト



自動車等鍛造部品事業の取組み



新分野進出

アームピットマン

アクセル フロント

前輪ホイール止める車輪

強みの創造、エアーハンマー鍛造とカテゴリーの拡大

ENDO FORGING社は、現工場隣地に工場増設(2012年7月完成予定、

設備投資予定額7.6億円)

第二商材への 進出・拡大 農耕機、精密鍛造 分野への進出

駆動軸に使用

エアーハンマー による鍛造製法 複雑な形状のものが 可能、低ランニングコ スト等々メリット大きい

売上増加



自動車等鍛造部品事業



エアーハンマーとプレスの比較

	エアーハンマー	プレス
メリット、 デメリット	 ・何度でも打撃できる ・製品多数個取りでの鍛造が可能 ・ランニングコストがプレスより安い ・形状の複雑なものも可能 ・エアーで操作するため、作業者の熟練が必要 ・段取替えに時間がかかる ・不良率がプレスより高い 	・基本1ストローク・単品となる・電気で操作するため、容易に作業ができる・型取り外しが容易
エネルギー比 較	2. 0tエアーハンマー(右記は同等相 当のプレス)	3,000tプレス相当のエネルギー
設備費	新品 2. Otエアーハンマー 80~ 100百万円 中古エアーハンマーでも、当社で修 理・再生対応が可能。新品の30~ 50%の価格で設置ができるため、設 備費面でメリット大きい	3,000tプレスで250~300百万円
稼動回数 (1分間)	ストロークの長短によって回数が違う	60回



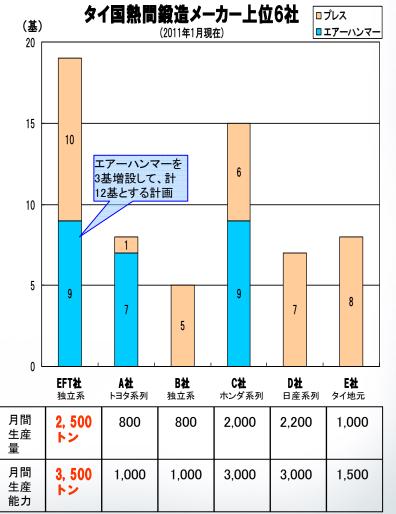
エアーハンマーを駆使した鍛造製法



ENDO FORGING(THAILANDO)社で、現在フル稼働中の

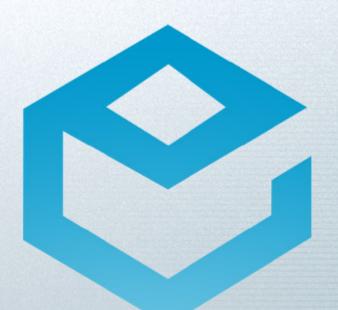
エアーハンマー機。





限りない未来の創造





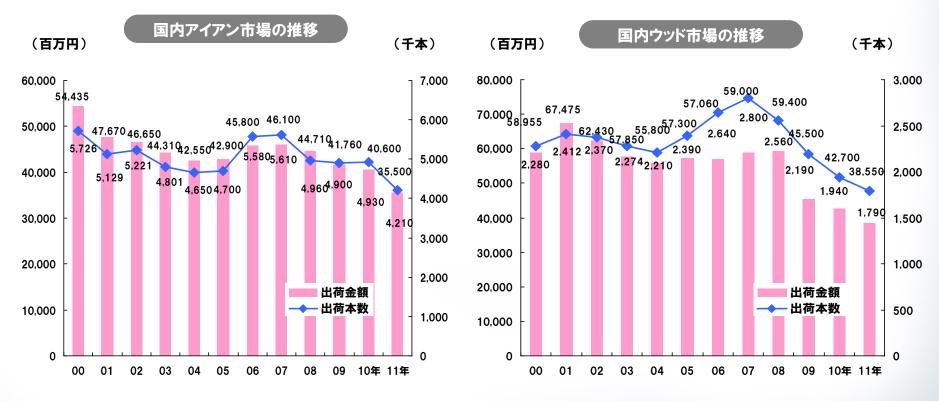
〈参考資料〉



〈参考資料〉国内ゴルフ市場の推移



■ 2011年の国内ゴルフ市場は、震災の影響による消費マインドの冷え込み等から低迷

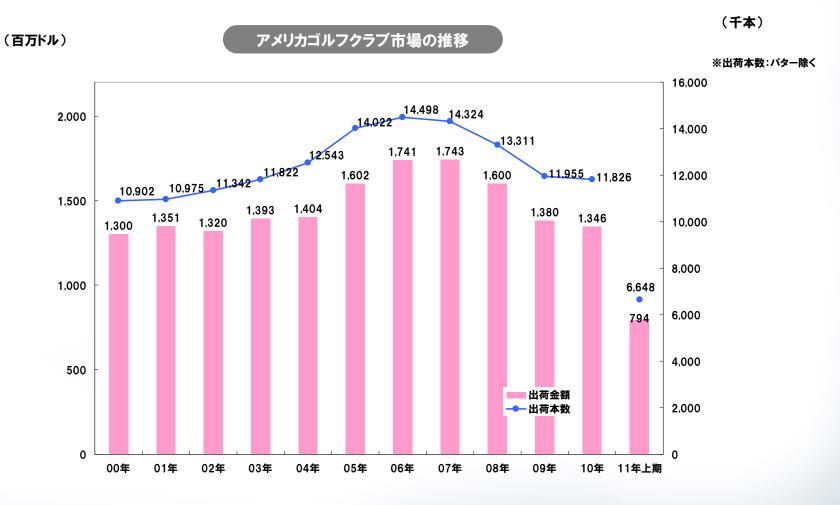




〈参考資料〉アメリカゴルフ市場の推移



■ アメリカゴルフ市場の回復は鈍く、2011年は、ほぼ横ばいの予想





〈参考資料〉グループ各社の認証取得状況



事業拡大のため、積極的に認証取得に取り組む

当社グループ各社の認証の取得

	認証	内容
当社	ISO13485	医療機器用マネジメントシステム
	QMS	医療機器用マネジメントシステム (厚 生労働省推奨)
ENDO THAI CO., LTD.	ISO9001	品質マネジメントシステム
	ISO14001	環境マネジメントシステム
ENDO STAINLESS (THAILAND) CO., LTD.	ISO9001	品質マネジメントシステム
	ISO14001	環境マネジメントシステム
ENDO FORGING (THAILAND) CO., LTD.	ISO/TS16949	品質マネジメントシステム(自動車産 業)
	ISO9001	品質マネジメントシステム
	ISO14001	環境マネジメントシステム
	OHSAS18001	労働安全衛生マネジメントシステム
	AS9100 ※	航空機規格マネジメントシステム

(※は、取得予定)





本資料における注記事項

本資料は連結ベースで作成しております。

本資料は投資家の参考に資するため、株式会社遠藤製作所(以下、 弊社)の現状を理解して頂くため発表済みの決算内容や業績予想に ついて作成したものです。

本資料に記された内容は、現時点において一般に認識されている経済・社会の情勢及び弊社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化などの事由により、予告なしに変更される可能性があります。

<お問い合わせ先>

株式会社遠藤製作所 経営企画部·総務人事部

TEL:0256-63-6111 FAX:0256-62-6118

E-mail: e-mail@endo-mfg.co.jp URL http://www.endo-mfg.co.jp